

# 令和7年度町政方針（抜粋）

3月11日から始まった定例町議会において、令和7年度予算の審議が行われました。議会開会の冒頭で佐藤町長から予算提案にあたり町政方針が示されましたので、その一部を紹介いたします（全文は町のホームページに掲載しています）。

## 公約の推進

公約の1つ目の「町民の皆さんと協働のまちづくり」についてですが、「まちづくり基本条例」制定に向けた仕上げの年度となります。自治体の最高規範として活きた条例とするべく、策定委員会での議論を深め、町民との懇談の場を設けながら、令和8年度の施行を目指して参ります。

2つ目の「少子化・高齢化社会のまちづくり」についてですが、まずは少子化対策として、学校給食費1食200円の定額化と第3子からの学校給食費無償化について3年度目になります。全員無償化に向け、ふるさと納税の増額に向けて事業強化を進めて参ります。また、子どもたちの遊び場である公園における遊具の整備について、庁内プロジェクトチームによる全体計画を策定し、具体的な案を示

していきたいと考えています。さらに、障がい者の働く場の確保として公的施設の清掃業務、花の管理委託からさらに拡大する検討を進めて参ります。

3つ目の「地域経済活性化のまちづくり」については、移住定住の促進や農家戸数の確保のため、引き続き起業等振興促進事業、農業新規参入者誘致事業を推進するとともに、町営住宅の見直し等の住居の確保に向けた事業を行って参ります。また、観光施策として上里地区の一部を阿寒摩周国立公園への編入を目指すとともに、エコツーリズムの推進を行って参ります。ふるさと納税に関しては、目標とする額に到達できておりませんが、これまでの取組体制の見直しを図り、事業者との連携を密にしながら、効果的なPRや返礼品の拡大と確保を進め、寄附額の

大幅な向上を目指して参ります。さらに新たな取組として、サツドラホールディングスが東京で展開する、北海道と首都圏をつなぐハブとなる施設「EZOHUB TOKYO」へ職員を送り込み、津別の持てる資源を首都圏の企業等にプロモーションし、企業との関係構築を進める事業を展開していきます。

本取組により、企業との交流や誘致、人材交流、企業版ふるさと納税など、町の困りごとと解決を目指して参ります。4つ目の「中心市街地活性化のまちづくり」については、コミュニティゾーンの整備が終了したことから、指定管理者を中心に運営協議会を立ち上げて、施設全体の有効活用を進めて参ります。また、なか再生事業基本計画の推進につきましては、持続可能な住み良い町を目指し、住民の皆様と知恵を出し合い、計画の見直しも含めた歩みを着実に進めて参ります。

## 地域振興

人づくりの推進につきましては、人づくり・まちづくり活動支援事業により、引き続き町民及び団体の自主的活動を支援して参ります。また北海道大学公共政策大学院の学生を中心とした課外活動団体HALCCと津別高校との高大連携事業及び大学生らの独自の取組に対し、引き続き伴走支援をしながら人材育成を行って参ります。

## 福祉のまじり

令和3年度から実施してきます重層的支援体制整備事業は、既存の支援機関や地域資源、ノウハウを最大限に活用することにより、介護・障がい・子ども・生活困窮の隔てなく、本人や世帯が抱える地域生活課題の解決に資する包括的な相談支援を行うこととして取組を継続して参ります。

## 結び

令和7年度予算は、6年目となる「津別町第6次総合計画」や総合戦略、福祉、障がい者等の各種計画を基本に編成したものであります。特に、

第6次総合計画につきましては、総合計画推進委員会による検証からいただいたご意見やご提言をしっかりと受け止め、10年後に目指す津別町の将来像「暮らしたい、魅力あふれるエコタウン」に到達できるよう着実に取組を推進して参る所存であります。

世界情勢はさらに不安定な状況に進んでいる中、新しい米国大統領の影響が欧米の軸や世界経済に始り、また、不安定な日本の政治状況など、社会的状況は不安ばかりであります。そうした中においてデジタル化社会に対応し、新技術を導入することで、より町民の皆さんに寄り添うことが不可欠な人的支援の必要な部署への人員配置を進めていく考えであります。経済的にも政治的にも大きな変換期により社会構造の変化が起きていますが、その大きな波の先に向けて、本年度も職員と一丸となり、町づくりに取り組んで参りますことをお誓いし、令和7年度の町政方針とさせていただきます。

津別町長 佐藤多一

# 令和7年度 建設工事等の発注見通しに関する公表

津別町が本年度に発注することが見込まれている建設工事について、「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」第7条および同施行令第5条の規定に基づき、下記のとおり公表します。

## 入札方法【指名競争】

工事の名称	場所	種別	概要	発注予定時期
森の健康館ロビー及び娯楽室エアコン設置工事	上里	機械設備	エアコン設置	4月上旬
森の健康館サウナ改修工事	上里	建築	サウナ内部改修	4月上旬
体験交流施設外壁等改修工事	豊永	建築	本館（一部）・新館の外壁等塗装及び改修	4月下旬
上里浄水場紫外線滅菌室建築工事	上里	建築	上里浄水場紫外線滅菌室建築	4月下旬
水道事業量水器更新工事	町内一円	給排水設備	量水器更新 N=431箇所	5月中旬
スマートメータ設置工事	町内一円	給排水設備	スマートメータ設置 N=2,609箇所	5月中旬
橋梁長寿命化補修工事	布川	土木	南郷橋	5月中旬
町道304号線側溝改修工事	大昭	土木	トラフ L=169m	5月中旬
町民の森自然公園橋梁設置工事	上里	土木	L=9.0m、W=1.5m、Co 橋台2基	5月中旬
相生総合交流ターミナル外構改修工事	相生	土木	アスファルト舗装 A=396㎡	5月中旬
木材工芸館消防設備更新工事	共和	消防設備	消防設備機器更新	5月中旬
学校給食センター外構工事	幸町	土木	舗装 A=965㎡、排水、張芝等	5月中旬
上里浄水場紫外線滅菌装置設置工事	上里	電気通信	上里浄水場紫外線滅菌装置設置	5月中旬
消火栓更新工事	本岐ほか	給排水設備	消火栓更新 N=3箇所	5月中旬
農業水路等長寿命化工事（共和第一幹線配水管更新工事）	共和	上水道	共和第一幹線更新	5月中旬
農業水路等長寿命化工事（恩根ポンプ室計装設備改築更新工事）	恩根	電気設備	計装設備更新	5月中旬
町道187号線ほか1路線道路改良工事	共和	土木	L=65.50m、L=76.48m	6月上旬
農業水路等長寿命化工事	高台	土木	U800、L=54m	6月上旬
体育施設トイレ改修工事	豊永ほか	機械設備	各施設（6施設）トイレ改修	6月上旬
津別小学校校舎・体育館照明LED化改修工事	幸町	電気	LED化	6月上旬
津別中学校校舎・体育館照明LED化改修工事	豊永	電気	LED化	6月上旬
町道5号線ほか歩道補修工事	高台ほか	土木	N=3路線、L=307m	6月中旬
津別小学校地上タンク設置等工事	幸町	機械設備	地上2台新規設置	6月中旬
町道101号線舗装補修工事	新町	舗装	オーバーレイ L=120m	7月上旬
町道350号線舗装補修工事	岩富	舗装	路上路盤再生工法 L=1,000m	7月上旬
森の健康館濾過機更新工事	上里	機械設備	濾過機更新	7月上旬
林業専用道（規格相当）共和線開設工事	共和	土木	L=760m、W=3.60m	7月下旬
町道2号線歩道新設工事	豊永	土木	L=320m、W=2.50m	8月下旬
本岐第2団地2棟4戸解体工事	本岐	解体	本岐第2団地解体	8月下旬
豊永団地外壁等木部塗装改修工事	豊永	建築	外壁等塗装及び改修	8月下旬
町道3号線配水管布設工事	活汲	上水道	配水管布設	8月下旬
町民会館内部改修工事	豊永	建築	大会議室床の張替	10月下旬
町営住宅内部改修工事	豊永ほか	建築	3棟内部改修 ※空き状況に応じて改修のため時期未定	未定

問い合わせ先 建設課技術係 23番窓口 ☎ 77-8392